

平成28年度(2016年度) 建設コストの計画と実績

[単位:百万円(消費税込み)]

	道路名(区間名)	債務引受 限度額 (計画) (A)	債務引受額 (実績)			(D)-(A)	債務引受限度額と債務引受額の差額についてのコメント
			平成27年度 まで (B)	平成28年度 (C)	計 (D)=(B)+(C)		
東 日 本 高 速 道 路 網	北関東自動車道 足利IC～岩舟JCT新設事業	66,680	61,135	5,251	66,387	△ 293	・差額は、工事等数量の精査等による減
	東北縦貫自動車道弘前線 福島JCT新設事業	9,532	0	7,530	7,530	△ 2,001	・差額は、附帯工事等の残事業に要する費用 ・平成28年度の債務引受額は、福島JCT供用に要した費用
	東関東自動車道水戸線 大栄JCT新設事業	4,848	3,695	1,041	4,736	△ 111	・差額は、工事等数量の精査等による減
	北陸自動車道 糸魚川IC～朝日IC改築事業	8,116	0	6,807	6,807	△ 1,308	・差額は、波浪対策の見直し及びその他数量の精査等による減
	東日本高速道路株式会社が管理する高速道路に係る高速 道路利便増進事業に関する計画(スマートIC)	41,370	17,866	5,054	22,920	△ 18,449	・差額は、施工中のスマートICに要する費用 ・平成28年度の債務引受額は、2箇所の供用及び3箇所の本 完了に要した費用
	一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道) 五霞IC～つくば中央IC新設事業	43,802	19,402	15,964	35,367	△ 8,435	・差額は、附帯工事等の残事業に要する費用 ・平成28年度の債務引受額は、境古河IC～つくば中央IC間供 用に要した費用
	北海道縦貫自動車道函館名寄線等 平成28年度修繕事業	115,691	—	88,927	88,927	△ 26,763	・差額は、修繕計画の見直しにより次年度以降に債務引受する 費用
	北海道縦貫自動車道函館名寄線等 災害復旧事業	86,487	29,133	83	29,216	△ 57,270	・差額は、平成29年度以降の災害対応に要する費用
	北海道縦貫自動車道函館名寄線等 平成28年度特定更新等工事	47,716	—	1,450	1,450	△ 46,265	・差額は、特定更新等工事計画の見直しにより次年度以降に 債務引受する費用

注1)平成28年度(2016年度)に債務引受けを行ったものについて、継続中事業を含めすべて記載して( )なお、 は、平成28年度に完了している新設・改築事業である。

注2)端数処理の関係上、計が合わないことがある。

注3)修繕事業に関する債務引受限度額(計画)は、平成28年度までの債務引受限度額(計画)の累計から、平成27年度までの債務引受額(実績)を控除している額である。

注4)特定更新等工事に関する債務引受限度額(計画)は、平成28年度までの債務引受限度額(計画)の累計から、平成27年度までの債務引受額(実績)を控除している額である。